

地産地消ニュース

第014-2号
平成19年1月31日

発信元
高知県農林水産部地産地消課
〒780-8570 高知市丸の内1丁目7-52
電話 088-821-4807
ファックス 088-873-5162
メールアドレス 162501@ken.pref.kochi.lg.jp
おいしい風土こうち
HPアドレス <http://www.chisan-chisho.com/>

4月から

毎月第3金曜・土曜・日曜日は地産地消の日 ～心つながる とれたて高知～

地産地消の一層の浸透と広がりをめざして、県民の皆様や事業所等が自ら地産地消に取り組んでいただける日として、毎月第3金曜・土曜・日曜日(毎月3番目の金曜日から始まる3日間)を「地産地消の日」と決めました。この期間、「心つながる とれたて高知」というキャッチフレーズで、地産地消の取り組みを集中的に情報発信いたします。

サポーターの皆さまも、この期間にあわせた地産地消の企画をお考えいただき、それぞれの地域や分野で地産地消を通じた活動を、県民運動として盛り上げていただきますよう、一層のご協力をお願いいたします。

期間中の取組みのご相談や情報提供につきましては、地産地消課までお知らせください。

行政の活動

普及のための広報誌等による情報発信
「地産地消の日」のぼりの配布

量販店・直販所・流通団体の活動

県産農林水産物等の販売
・県産農林水産物コーナーの設置
・広告掲載等による県産農林水産物の消費拡大

飲食店(観光施設含む)など中食・外食産業の活動

医療・福祉施設等の給食施設の活動

県産農林水産物等を使用したメニューの積極的提供

共通

「地産地消の日」のぼりの設置

おいしい風土こうちサポーター登録者で高知県産農林水産物を取り扱っており、県民に広く「地産地消の日」を周知できる事業者(市町村を含む)に配布します。

具体的な取組例

毎月第3金曜・土曜・日曜日は「地産地消の日」
心つながる とれたて高知

4月の
「地産地消の日」は、
4月20日(金)
21日(土)
22日(日)

「高知の野菜ソムリエ出発式」

さる1月25日、高知の野菜ソムリエ育成講座修了生53名が、「食と農の架け橋」として出発しました。

修了生は、高知県の環境保全型農業の取組みや現地研修など、高知の食に関する講義を受講し規定の課程を修了した第一期生53名です。

修了式では、知事から「高知の野菜ソムリエ」一人ひとりに修了証と活動資材(野菜ソムリエプレート)が手渡され、「あらゆる機会や場面において、高知の野菜ソムリエとしての思いをどんどん伝えていただき、活動の輪を広げてください」と激励の言葉がありました。修了生を代表して、トマト生産農家の麻岡真理さんが、「食は命その



もの。野菜の大切さ、手間と愛情をかけた高知の野菜の良さを伝える『食と農の架け橋』として、工夫、知識、感動を伝えたい。人と野菜を結び付けることが高知の野菜ソムリエの使命。高知の野菜ソムリエのみんな、がんばるぜよ!」と熱く決意表明をされました。



今後、さまざまな分野での活躍が期待されますが、そのなかから36名のソムリエさんが、2月1日から始まる「高知の野菜ソムリエがお勧めする野菜で元氣店」の調査にご参加くださいます。